

# 血液検査 (イヌ用)



分析する医療へー全血POCTのHORIBAメディカル

	項目	基準範囲	単位	解説
測定項目	WBC 白血球数	6.6～18.4	10 <sup>3</sup> /μL	ウイルスや細菌から体を防御する細胞です。 基準範囲より高値を示した場合には、感染症などが疑われます。
	RBC 赤血球数	5.50～8.20	10 <sup>6</sup> /μL	体中に酸素を運ぶ役目の細胞です。 基準範囲より低値を示した場合には、貧血などが疑われます。
	Hgb ヘモグロビン濃度	12.6～19.4	g/dL	赤血球の成分の一つで、酸素を運搬する色素です。 基準範囲より低値を示した場合には、貧血などが疑われます。
	Hct ヘマトクリット値	36.9～55.0	%	一定量の血液中に含まれる血球の容積の割合を表します。 基準範囲より低値を示した場合には、貧血などが疑われます。
	PLT 血小板数	80～560	10 <sup>3</sup> /μL	血液を凝固させて、出血を止める働きがある細胞です。
	LYM# リンパ球数	0.8～5.6	10 <sup>3</sup> /μL	主にウイルスから体を守る細胞です。 基準範囲より高値を示した場合には、ウイルス感染症などが疑われます。
	MON# 単球数	0.1～1.8	10 <sup>3</sup> /μL	細菌などの異物から体を守る細胞です。 基準範囲より高値を示した場合には、感染症などが疑われます。
	GRA# 顆粒球数	3.0～16.3	10 <sup>3</sup> /μL	顆粒球の主要な成分は好中球で、主に細菌から体を守る細胞です。 基準範囲より高値を示した場合には、細菌感染症などが疑われます。
	EOS# 好酸球数	0.0～1.9	10 <sup>3</sup> /μL	アレルギー性疾患などに関係がある細胞です。 基準範囲より高値を示した場合には、アレルギー性疾患などが疑われます。

	項目	単位
演算項目	MCV 平均赤血球容積	μm <sup>3</sup>
	MCH 平均赤血球ヘモグロビン量	pg
	MCHC 平均赤血球ヘモグロビン濃度	g/dL
	RDW 赤血球分布幅	%
	PDW 血小板分布幅	%
	PCT 血小板クリット	%
	MPV 平均血小板容積	μm <sup>3</sup>
	LYM% リンパ球比率	%
	MON% 単球比率	%
	GRA% 顆粒球比率	%
EOS% 好酸球比率	%	

上記表は「実験動物とヒトの血液・臨床生化学検査値表」(清至書院)、「獣医内科学 小動物編」(文永堂出版)を参考にしています。  
犬種、年齢、性別などによって、基準範囲が変わりますので、例としてお使いください。

## 病院名

Have a nice day!



株式会社 堀場製作所 医用事業戦略室 TEL: (075)313-5736(直) FAX: (075)313-8177 E-mail: me\_info@horiba.co.jp

●東北[仙台]:(022)308-7890(代) ●東京:(03)3861-8389(直) ●名古屋:(052)936-5781(代) ●大阪:(06)6390-8013(直) ●広島:(082)288-4433(代) ●九州[博多]:(092)472-5041(代)



**HORIBA**  
Medical